



やら'ザル'を得ない!!? アイスブレイク特集!



今年の冬もいよいよ本格的な寒さ到来。そんな寒さを吹き飛ばす!?!...ことはできませんが、重い雰囲気や緊張した状況(アイス・氷)をブレイク(壊す)し、和やかな温かい雰囲気を作ることができるワークをいくつか紹介します。授業や事業、講座の始めにちょっと取り入れてみませんか?

じゃんけんシリーズ

ぎょうざじゃんけん 注:勝ち負けを決めるものではありません



- ①「ゲー」は「肉」。「チョキ」は「ニラ」。パーは「ぎょうざの皮」とします。
- ②3人以上でじゃんけんします。
- ③「ぎょ〜うざ」のかけ声でじゃんけんし、「ゲー、チョキ、パー」のすべてが揃ったら、全員で声を揃えて「いただきます!」と言います。
＜3種類が揃わない場合は・・・＞

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ◆「ゲー」がないとき「肉がな〜い。」 | ◇「ゲー」だけのとき「肉しかない。」 |
| ◆「チョキ」がないとき「ニラがな〜い。」 | ◇「チョキ」だけのとき「ニラしかない。」 |
| ◆「パー」がないとき「皮がな〜い。」 | ◇「パー」だけのとき「皮しかない。」 |

と言って、再度、「ぎょ〜うざ」と、じゃんけんを繰り返します。

【いろんなアレンジで・・・】

【其の1】3人以上のグループで、1分間で何回「いただきます!」ができたか数えます。

【其の2】自由に動きまわり、相手を見つけて、3人組を作ってじゃんけん。「いただきます!」ができたなら、別の人を見つけて、じゃんけんを繰り返します。

セブン・イレブンじゃんけん



- ①3〜4人組をつくります。
- ②「ゲー、チョキ、パー」の他に「1本指、3本指、4本指」も使ってじゃんけんします。
- ③指の合計が「7本」になるようにじゃんけんします。

＜ならなかった場合は・・・＞「あいこでしょっ!」 <7本になった場合は・・・＞ ハイタッチ!

- ④他の組と合流して6〜7人組をつくります。
- ⑤指の合計が「11本」になるようにじゃんけんします。

＜ならなかった場合は・・・＞「あいこでしょっ!」 <11本になった場合は・・・＞ ハイタッチ!

お絵かきシリーズ 知っていますか? 100円玉

- ①「100円玉」を思い出し、表面を詳しく描きます。(1分程度)
- ②描いた絵をみんなで見せ合い、描いてみた感想を言い合います。

注:答え合わせに100円玉のイラストを準備しておきましょう



【ポイントは・・・】

☆知っていると思っても、細かなところは意外と覚えていないことに気付き、よく見よう!という意識付けにつなげることもできます。

【さらに・・・】

☆100円玉でなく、動物など、誰でも知っているものにかえても盛り上がります。

<参考>

○ぎょうざじゃんけん
教育事務所ふれあい学習
課合同研修会議講演より

<出典>

○セブン・イレブンじゃんけん
「アイスブレイクベスト
50」青木将幸 著
○知っていますか?
100円玉
「人権に関する
社会教育指導資料」





見つけよう!知らせよう!まちのふれあい学習



☆ 片岡地区コミュニティ文化祭 ☆ (矢板市)



11月14日(土)、15日(日)の2日間、片岡公民館で行われた「コミュニティ文化祭」は、「片岡地区コミュニティ推進協議会」が運営し、毎年開催されています。公民館やホールでは、公民館講座の成果として、絵手紙や写真、竹や籐等の工芸作品の展示、舞踏や民謡等の発表のほか、片岡地区の小・中学生の作品展示や合唱、ダンス発表も行われました。

また、屋外には、各種団体によるブースが開設されており、餅つきやピザ焼き、婦人会によるバザーやたかはら学園によるわたあめ等の販売が行われ、公民館の中も外も、子どもから大人まで多くの人で賑わっていました。

さらに、「人権教育総合推進地域事業(文部科学省指定)」の一環として、「思いやりの花」の配布も行われました。片岡中学校の生徒が中心となり、片岡小学校、乙畑小学校、安沢小学校の児童も参加して、来場した地域の方に、寄せ植えやパンジーの花を渡していました。片岡中学校生徒会のブースでは、お花だけでなく、一緒に写真を撮り、撮った写真は、その場でプリントしてお花と一緒にプレゼントしていました。多くの人に渡そうと一生懸命に声をかける小・中学生の姿や、声をかけてもらいながら、お花を受け取る嬉しそうな地域の方の姿がとても印象的でした。



【片岡中学校生徒さんのコメント】

「思いやりの花」の配布で、たくさんの人に声をかけるのは、緊張したけど楽しかったです。いろいろな人と接して、話をするのは楽しいです。

☆ 市を知る雑学教室 [南那須公民館講座] ☆ (那須烏山市)

那須烏山市では、市内5つの公民館で、年間をとおしてさまざまな講座を開催しています。その中の一つ。南那須公民館では、合併10周年を迎え、市の現状を学び、市民としてできることを考えるきっかけづくりとして、今年度「市を知る雑学教室」を開催しました。



受講者は、年齢も性別も住んでいる地区も経歴もばらばらです。年間全8回の講座では、市内の企業や給食センター、みかん園などを実際に見てまわったり、市職員を講師として那須烏山市の歴史について学んだり、「災害から身を守る」をテーマにAEDを体験したりと、さまざまな切り口で、那須烏山市の現状や魅力について学ぶことができます構成となっています。

最終回となる11月25日(水)には、市議会の傍聴を行い、行政の最前線を見学し、さらに今までの講座を振り返って、これから取り組んでいきたいことについて話し合いました。



受講生の方々は、和気あいあいとした雰囲気の中で、感じたことや今後の意気込み等について語り合っていました。

【受講生のコメント】 地元の方は、なかなか地元の良さに気付かないので、まずは、地元をよく知り、「良さ」を知ることが大切です。

たくさんの人に声をかけて、人とのつながりを広げ、今、実践している活動の幅を広げていきたいです。

○ あ と が き ○

2月23日は、「富士山の日」です。「2(ふ)2(じ)3(さん)」の語呂合わせと、この時期は富士山がよく望めることから制定されました。日本一高い山「富士山」。その高さ故に、雨が下から降るなんてこともあるそうです。さらに、全国各地には「ご当地富士」と呼ばれる山が250以上もあり、栃木県でも男体山が「日光富士・下野富士」と言われています。今年から8月11日は「山の日」となりました。郷土の山の恩恵に感謝する一日としたいですね。



塩谷南那須教育事務所
ふれあい学習課

TEL: 0287(43)0176

FAX: 0287(43)0535